

統合問題説明会

11月10日(金) 19時30分〜コミ

ユニティセンターにて、鷺浦中学校の統合問題の町民説明会が行われました。教育委員会から、植木教育長、森安次長他3名の出席で、町民は約50名の方々が参加し、関心の深さが示されました。計画によりまずと平成20年4月の統合予定で、来年度の子算編成期に当たり、11月末までに結論を出した方が準備期間の措置がとれること、保護者への説明は5月と7月の2回実施し、町民にはこの度で初めてである。二中との統合であるが、年随後校の一中、三中へも通えるよう、フェリー代等補助の予定と、いうが、いずれにしても、島の過疎化に拍車がかかる重要な問題で、まだまだ町民説明・協議が必



要で、町民としての早急な結論が求められます。

架橋秋の草刈り



の県道草刈りが行われました。今回も、多くのボランティア並びに鳴滝工業のインドネシア青年10余名のご協力がありました。県道端の草刈り整備により、鷺浦町民の心のありようが示され、訪れる人々に島のよさを伝えるれると思います。ご苦労様でした。

ええ町にする協議会

10月31日午後7時より、社会福祉協議会から5名、町民45名の参加者で説明・協議が行われました。

1. 「サロン」活動の推進」をさらに充実・発展するために
- ①三区でいきいきサロンが活動
- ②毎日サロンが欲しい。

2. 住民互助「ほっとはーと」とは①他では時間300円で活動している。②鷺浦までの車の確保は、一尋



鷺浦小・中公開研究会 11/19

「小規模校の特性を生かした、小中一貫した教育活動の創造」を研究主題に教育内容への取り組みが公開された。小中の児童生徒が同じ授業を展開するのはとても興味深いものでした。「児童・生徒の学習(活動)意欲を育てる教科指導工夫等の研究」は児童生徒の基礎学力が高まることにつながるのではと思います。

具体的には、県の学力定着状況が市、県平均より上回っていることとであり、保護者にとっても安心感をえたことでしょうか。ただ、少人数の場合一人の影響が大きく、一人ひとりにはその子の課題があることも考えておかねばなりません。表現力などもよく指導されているし、意欲は目や体に現れるもので、これからもより高いものを目指して欲しいと思いました。



地坊合同社中展 10/29 三十三初めての華道展、盛会でした



◎「わくわくレター」008は紙面の都合で次号に掲載予定です。

お知らせ

◎12月3日(日)、市観光課による「ロングステイ型観光促進事業」で、大阪より定年退職者等20名を連れて、佐木島へ一日訪れます。佐木島のおもてなしは①県立大と長浜海岸健康ウォーク②ミカン狩り③別荘地見学などの予定です。

◎ウォーキングセミナー開催 12月8日(金)、10時より須ノ上集会所にて「歩き方のポイント・健康効果」について久井町の保健師、岡次美和さんを招いてセミナーを開きます。関心のある方は、ご自由にご参加下さい。